

聖和の翼

せいわのつばさ



院長 運尾 春高

院長より新年の挨拶

新年、明けましておめでとうございます。
今年の元旦は、天候に恵まれ、清々しく新年を迎えることができました。

いよいよ待ちに待った2020年東京オリンピック・パラリンピックの年がやってきました。様々な競技でメダル獲得が期待されております。国中が、日本代表の応援に熱狂し大いに盛り上がることでしょう。何個のメダルを獲得できるか？とても楽しみです。

例え、メダルに届かなくても選手達の日々の努力、スタッフとの信頼関係に基づく数々のドラマが今もそしてこれからも繰り広げられることでしょう。

オリンピック誘致の際には、「おもてなし」という言葉が持ち出されました。言葉の意味の1つに「表裏がない心でお客さんを迎える」とあります。

当院でも患者さんへ「おもてなし」の心を持ち、気持ちよく安心してご利用頂けるように努めてまいります。

さて、医療・介護・福祉では、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしく、人生の最後まで暮らし続けるために住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が急務となっております。年々増加している認知症高齢者の地域での生活を支えていく上でも実現する事が、喫緊の課題です。

昨年10月に介護療養病床32床を介護医療院へ転換し、新しい取り組みとして、今年5月には、一般病床20床を地域包括ケア病床へ転換する予定です。地域の皆さんがいつまでも元気で暮らすために、生活支援や介護予防など地域密着型の医療・介護の提供をより強固なものにしてまいります。

地域の特性を生かし地域の皆さんと病院スタッフがワンチームとなり、一步一步この地における地域包括ケアシステムを作り上げていきたい所存です。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



春の七草 皆さんは食べられましたか？

日本では、1月7日に七草粥(ななくさがゆ)を食べる風習があります。お正月のごちそうで疲れ気味の胃を休める…という意味があり、平安時代から始まったと言われていています。

『せり なすな
ごぎょう はこべら
ほとけのざ
すずな すずしろ これぞ七草』



古くから詠われてきた春の七草の句です。この七草を入れて作るのが「七草粥」ということになります。

1月7日 春の七草粥を提供させて頂きました！



患者さんの食事形態に合わせて提供させて頂きました。

春の七草を呼称される方も多く、「昼食で七草粥が食べられると聞いていなかった」「美味しかったよ」と好評を頂き、季節を感じると共に味にも満足頂いたようです。

第3回せいわ健康教室開催！

令和元年11月12日にサンカルナテラス三国が丘駅前第3回せいわ健康教室を、リハビリテーション部の作業療法士を講師として開催しました。

今回のテーマは「認知症予防～これからも私らしく生きていく～」でした。

認知症という言葉は良く耳にしますが、どのようなことが原因で起こるのか、どのような症状が現われるかなどの基本的知識の講話に、皆さん熱心に参加頂きました。



また、認知症の日頃から取り組める予防法については、「週3回以上の運動」「人と話すこと」「余暇活動の充実」の3点があり、認知症になる前から取り組むことが非常に大切ということです。

認知症の症状や予防法を知って頂いた後は、座ってできる頭を使った体操(二重課題)を行いました。みなさん熱心に身体と頭を働かせて、認知症予防についての知識を深めて頂きました。



「書道の会」開催



昨年12月にリハビリの一環として、リハビリ室にて書道を行いました。患者さんの中には、「筆を手にするのは、何十年振りです」とおっしゃられる方も居られ、懐かしがられ楽しまれている様子でした。

作品は1月15日～31日の期間、佐賀銀行津古支店に展示されますので是非、足を運んでご覧下さい！



医療法人せいわ会 聖和記念病院 医師外来勤務表 2020年1月現在

		月	火	水	木	金	土
午前	1診	藤本	蓮尾	蓮尾	吉峯	奥田 (循環器)	蓮尾
	2診	森田	古野	森田	古野	古野	森田
	3診	吉峯	堤 (糖尿)	藤本	野村 (整形)	波多江	藤本
午後		波多江	藤本	波多江	森田	吉峯	ローテーション ※詳細な検査 は実施しており ません
					野村 (整形)	奥田 (循環器)	

※都合により、休診となる事もありますのでご了承ください

外来診療時間 月～土
午前 9:00～12:30
午後 13:30～17:00

整形外科 毎週木曜日
循環器科 毎週金曜日
糖尿病内科 毎週火曜日午前

医療法人せいわ会 聖和記念病院
〒838-0102
福岡県小郡市津古1470-1
TEL 0942-75-1230
URL: <https://www.seiwa-kai.com/>
発行責任者 院長 蓮尾香高
2020年1月15日発行

循環器科・整形外科は福岡大学筑紫病院の先生方です

本誌に掲載されている患者さんのお写真は、ご本人・ご家族より承諾を得ております。